



第78期中間報告書

自 平成22年4月1日
至 平成22年9月30日


NITTELE DA BEAR

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当中間期の日本経済は、依然として厳しい状況で推移し、広告市況の低迷は続いております。こうした環境下、当社グループは「2010経営方針」に掲げた「収益力の向上と視聴率トップ奪還」に、全役員・従業員が一丸となって努力してまいりました。

放送事業においては、プライム帯の月間平均視聴率で7月から4ヶ月連続1位を獲得しております。上半期の視聴率は、全日、プライム、ゴールデン、ノンプライムと全ての時間帯で2位でしたが、プライム、ゴールデンでは首位局との差を縮めております。また、視聴率の向上は、好調なスポットセールスのシェアアップにもつながっております。放送外事業においては、当中間期の売上高が55億円を突破した通信販売事業や、スタジオジブリ作品「借りぐらしのアリエッティ」が大ヒットした映画事業などを中心に拡大を図っております。さらに、連結子会社では、DVD等の制作・販売を手がける(株)VAPや音楽著作権・商品化権の管理・販売を手がける日本テレビ音楽(株)などが業績に貢献しました。

その結果、当中間期における連結売上高は、前年

同期比6億5,900万円増収の1,449億7,200万円、連結純利益は前年同期比27億6,600万円増益の92億3,600万円となりました。

なお、当社は、通期の一株あたり配当額の下限を180円としておりますので、当期の中間配当につきましては、1株あたり90円とさせていただくことといたしました。

今後共一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月



日本テレビ放送網株式会社

代表取締役会長 氏 家 齊一郎 (写真左)

代表取締役社長執行役員 細 川 知 正 (写真右)



CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
日テレ TOPICS	02
日テレ REPORT	05
営業の概況	07
連結財務諸表	08
会社情報	09
株主様特別ご招待のご案内	10

[表紙について] クリスマス、そして……



今年もまもなくクリスマス。それがすぎればお正月。そして…! 来年7月24日には、地上およびBSのアナログ放送が終了し、デジタル放送に完全移行します。アナログテレビだけではテレビ放送が見られなくなります。デジタルテレビにはアンテナ対応工事が必要な場合もあります。早めのご準備を!



視聴率絶好調!

高い支持率で番組改編も成功!
トップ奪還を目指します!

平成22年度上半期の平均視聴率では、プライム・ゴールデンにおいて首位局との差を縮めることに成功しました。プライムは12.1%でトップとの差は0.4%(昨年同期 0.8%差)、ゴールデンは11.9%でトップとの差は0.6%(昨年同期 1.1%差)でした。

視聴ターゲットの点でも、引き続きクライアントニーズが高い層の視聴率を堅持しています。これは、平成18年から進めている『タイムテーブルの構造改革』が、現場の努力と重なり、成果として数字に現れたものと言えます。

個別の番組では、今年度に改編した「嵐にしゃがれ」(土曜日22時)と「1億3千万人のエピソードバラエティー コレってアリですか?」(火曜日21時)が好調で、世帯視聴率を前番組からアップさせるとともに、視聴ターゲットも改善し、F1層(女性20~34歳)を中心に高い支持を得ています。

日本テレビは引き続き魅力あるコンテンツを編成し、視聴者やスポンサーの皆様にご満足いただける番組作りを目指します。



「1億3千万人のエピソードバラエティー コレってアリですか?」
毎週火曜日21:00~21:54放送

「ホテルノヒカリ2」は、日本国内の放送と同時期に、台湾など海外で放送するという新しい試みを行い、現地でも高視聴率を獲得しました。

平成22年7月7日~9月15日
毎週水曜日22:00~放送



「トップ奪還」に向け「新たなチャレンジ、レギュラー番組の底上げ」が基本方針!

写真は人気レギュラー番組
「おしゃれイズム」(毎週日曜日
22:00~22:30放送)より





今期も 数々の受賞に輝く

クオリティーは世界レベル!

究極の母性を描いた衝撃の連続ドラマ「Mother」。ギャラクシー賞月間賞をはじめ、フランス・カンヌで行われた世界最大の映像コンテンツ見本市MIPCOMではMIPCOM BUYER'S AWARD2010「審査員特別賞」を、東京ドラマアワードでは「優秀賞」「主演女優賞」「助演女優賞」「脚本賞」「特別賞」を獲得。その他多くの賞に輝きました。

平成22年日本民間放送連盟賞 トリプル受賞!

報道局「ACTION!日本を動かすプロジェクト」での「足利事件無罪確定までの長期独自キャンペーン報道」は特別表彰部門「放送と公共性」最優秀を受賞。報道機関としての社会的使命であるキャンペーン報道については、今後も引き続き積極的に展開していきます。

技術部門では、「番組制作用低遅延送り返し装置の開発」が最優秀、「HD局間IPファイル伝送システム『i-Pass』の開発」が優秀を受賞いたしました。



「Mother」平成22年4月14日～6月23日 毎週水曜日22:00～放送



「ACTION!日本を動かすプロジェクト」NEWS ZEROより

「足利事件キャンペーン報道」は、幼女殺害の罪で服役していた菅家利和さん有罪の問題点にいち早く着目したものです。番組では、独自の検証を地道に積み重ね、無罪確定への道を開きました。また、県警本部長と地裁裁判長が菅家さんに直接謝罪し、当時の捜査と判決のあやまりを公に認めるなど、日本の刑事司法の歴史に大きな1ページを記す報道となりました。



民間放送全国大会で表彰を受けた、
左から技術統括局 上村明、牧野鉄雄、報道局 清水潔 の各氏

「低遅延送り返し装置」は、デジタル放送の生放送で生じる、スタジオと中継現場間の不自然なやりとりを解消するため、放送局のスタジオから一般公衆用回線に映像や音声を送り出し、デジタル放送よりも速く中継現場に届けることを可能とする技術です。



放送外収入拡大中

映画もグッズも大ヒット!
通販も人気!

7月公開の映画「借りぐらしのアリエッティ」は興行収入90億円突破。9月公開「BECK」「君に届け」も若者の支持を得てヒットしました。

通販事業は「PON!PON! ポシュレ」「ポシュレデパート深夜店」等のレギュラー枠が好調。「みのもんたの売れるにはワケがある!」などの通販関連番組も、日テレを始め全国のネット局やBS日テレでも放送され、大きな収益をあげました。

また、ライセンス事業では「それいけ!アンパンマン」関連商品が引き続き堅調。DVDでは4月ドラマ「怪物くん」が3万セットを超える大ヒットとなりました。今後もさらなる発展を続けていく放送外事業にご期待ください。



「借りぐらしのアリエッティ」©2010 GNDHDDTW

「みのもんたの売れるにはワケがある!」平成22年7月11日(日) 15:00~16:30で放送後、全国のネット局でもO.A.



「怪物くん」DVD-BOX


日テレ REPORT

ますます目が離せない!
充実のコンテンツ

金曜スーパー
プライム

10月改編の目玉は、金曜19時からの2時間枠「金曜スーパープライム」の新設です。日テレの名だたるクリエイターが渾身の作品を送り出す単発枠で、明石家さんま、所ジョージ、ビートたけしといったビッグネームが次々に登場。斬新な企画性が魅力です。



「金曜スーパープライム」毎週金曜日19:00～20:54放送



news
every.

「news every.」毎週月～木曜日16:53～19:00
毎週金曜日17:00～19:00 放送

4月スタートの「news every.」は「みんなが、生きやすく」が基本コンセプト。分かりやすさと見やすさを追求した番組作りが視聴者の支持を得て、9月第3週、第4週と2週連続で平均視聴率が同時時間帯トップを獲得しました。



史上初!
3D巨人戦
中継に成功!

左側が3Dカメラ、右側が従来のカメラ

今注目の3D放送にも日テレはいち早く取り組み、8月21日・22日の阪神戦と、9月12日の広島戦で、「巨人戦3D中継」(「スカパー!HD」の3Dチャンネル)を実施しました! 日テレは今後も、3D放送の新たな可能性に挑戦してまいります。



AKB48
関連グッズ



「AKB48」のマイクロSDカードソフトを製造販売する新規ビジネスも手がけ、大きな売上となりました。また書籍では、深夜の人気番組「AKBINGO!」のオフィシャルBOOKが、ベストセラーとなりました。

借りぐらしの
アリエッティ
×
種田陽平展



借りぐらしのアリエッティ×種田陽平展
©2010 GNDHDDTW Production Design Yohei Taneda

7月17日から10月3日まで東京都現代美術館で「借りぐらしのアリエッティ×種田陽平展」を開催。美術館開設以来2番目の記録となる約30万人の入場者は、緻密かつ巨大なセットに感嘆の声をあげました。



蘭州目前、黄河にかかる橋の上にて

アース
マラソン

平成20年12月大阪をスタートしたアースマラソンは、間寛平さんの不屈の闘志と多くの関係者のサポートにより、去る8月25日に中国に入り、甘粛省蘭州、陝西省西安を経て青島に向かっていきます。青島からは再びヨットに乗船、年明け、日本到着を目指します。

CS事業も
順風満帆!



「進め!電波少年」日テレプラスで放送中!

3波共用受像機の好調な売れ行きにより、視聴可能世帯が順調に伸びており、ニュース専門チャンネル「日テレ NEWS24」や巨人主催全試合を完全中継する「日テレG+」、グループ会社シーエス日本が運営する「日テレプラス」の配信数も増加しています。

BS日テレ
開局10周年!



©BS日テレ

9月25日放送 和の絆〜世界遺産“モン・サン・ミッシェル”に響く〜

今年の12月で開局10周年を迎えるBS日テレは、バラエティに富んだ記念番組をお届けし、大好評を博しました。また巨人戦中継をキラーコンテンツとし、今上期においてはキー局系民放5社中、接触率第1位、増収率第1位を達成しました。



ワシントン・ナショナル・ギャラリー展
印象派・ポスト印象派 奇跡のコレクション

〔国立新美術館 平成23年6月8日～9月5日〕

世界有数の西洋美術のコレクションを有するアメリカのワシントン・ナショナル・ギャラリーから、マネ、モネ、ルノワール、カサット、セザンヌ、ゴッホ、ゴーギャンなど、日本初公開約50点を含む印象派、ポスト印象派の傑作83点が一堂に会します。これを見ずして印象派は語れない—アメリカが世界に誇る珠玉のコレクションをご堪能ください。

エドゥアール・マネ(鉄道) 1873年 油彩・カンヴァス 93.3×111.5cm
Gift of Horace Havemeyer in memory of his mother, Louise W. Havemeyer / 1956.10.1 / Courtesy, National Gallery of Art

Coming Soon

営業の概況

当第2四半期における当社グループの連結売上高は、前年同期に比べ6億5千9百万円(+0.5%)増収の1,449億7千2百万円となりました。

セグメント別にみると、コンテンツビジネス事業の売上高は1,425億8千万円となりました。このうち、タイムセールスは、レギュラー番組枠での収入の落ち込みにより530億8千8百万円(前年同期比△4.0%)でしたが、スポットセールスは、スポット広告費の地区投下量が増加するなど、市況が回復傾向にあり、488億2百万円(同+11.7%)となりました。その他、映画事業で前年が好調だったことによる反動減があったものの、物品販売収入やロイヤリティ収入が好調に推移しました。

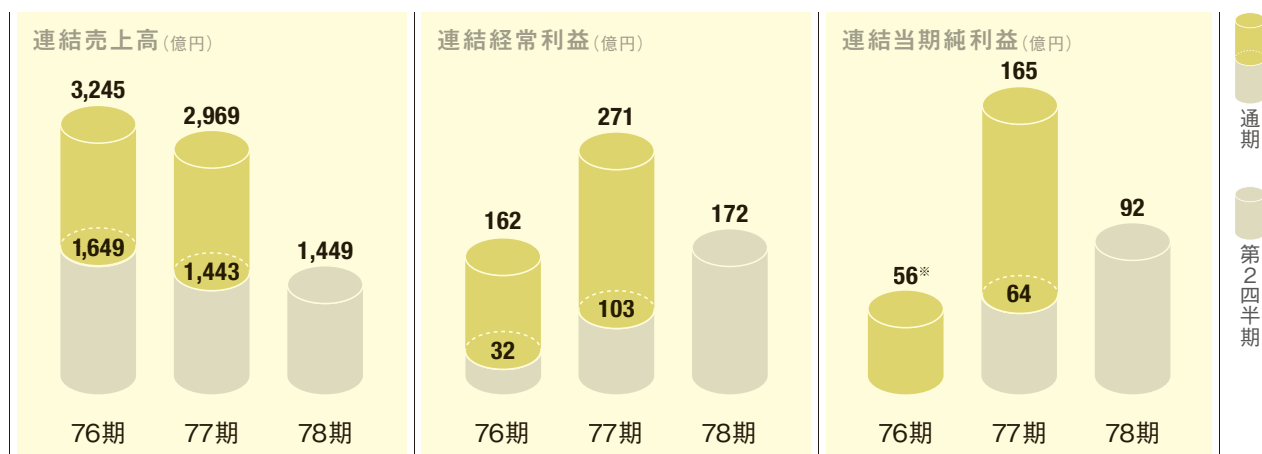
不動産賃貸事業の売上高は、テナント賃貸収入が減少し、34億1千9百万円となりました。

その他の事業の売上高は、番組関連グッズショップ「日テレ屋」を始めとする店舗運営からの売上などに

より、17億4千3百万円となりました。

一方、費用の面では、売上原価と販売費及び一般管理費を合わせた営業費用は、「2010FIFAワールドカップ 南アフリカ大会」の放送に伴う番組制作費の増加やスポットセールスの回復に伴う代理店手数料の増加があったものの、全ての費用項目においてコストコントロールを徹底したことにより、1,332億6千8百万円(同△2.1%)となりました。

この結果、営業利益は117億3百万円(同+42.7%)となりました。営業外損益におきまして、多額の投資事業組合運用益を計上したこと及び関連会社の業績回復により持分法による投資利益が増加したことなどにより、経常利益は172億2千3百万円(同+66.6%)となりました。また、特別損失として投資有価証券評価損を計上しましたが、四半期純利益は92億3千6百万円(同+42.8%)となりました。



※第76期第2四半期は12億円の四半期純損失

連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	期別	当第2四半期末	前 期 末
		平成22年9月30日現在	平成22年3月31日現在
〔資産の部〕	流動資産	141,283	140,770
	固定資産	363,483	373,018
	有形固定資産	199,518	201,025
	無形固定資産	2,375	2,593
	投資その他の資産	161,588	169,398
	資産合計	504,766	513,788
〔負債の部〕	流動負債	58,763	65,473
	固定負債	29,728	31,948
	負債合計	88,492	97,421
〔純資産の部〕	株主資本	413,221	408,939
	評価・換算差額等	△ 5,464	△ 998
	少数株主持分	8,517	8,424
	純資産合計	416,274	416,366
	負債純資産合計	504,766	513,788

連結損益計算書

単位：百万円

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日
売上高		144,972	144,313
売上原価		100,702	103,885
売上総利益		44,270	40,427
販売費及び一般管理費		32,566	32,227
営業利益		11,703	8,200
営業外収益		5,607	2,366
営業外費用		87	231
経常利益		17,223	10,335
特別利益		43	35
特別損失		1,577	1,511
税金等調整前四半期純利益		15,688	8,859
法人税等		6,340	2,745
少数株主損益調整前四半期純利益		9,348	—
少数株主利益(△:損失)		111	△ 355
四半期純利益		9,236	6,469

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,187	20,109
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 11,632	△ 22,086
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 4,910	△ 3,296
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 9	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△ 11,363	△ 5,265
現金及び現金同等物の期首残高		45,218	57,629
現金及び現金同等物の第2四半期末残高		33,854	52,364

新たなビジネス展開!

—日本テレビ インキュベーション企画—

日テレでは新たなビジネス創出へ向けて、グループ内からの新規事業企画の公募を実施。第一弾として、750件の応募企画の中から早期サービス開始が可能な3件のビジネストライアルをスタートさせます。

- 日テレぐるチケ
- 日テレ ソーシャルゲーム
- 日テレ アプリ

いずれも日テレならではのアイデアとオリジナリティを追求し、テレビ、インターネット、携帯電話などを通じて新たなビジネスを展開していきます。

日本テレビの挑戦にご期待ください!

会社情報 (平成22年9月30日現在)

会社の現況

商 号 日本テレビ放送網株式会社
 設 立 1952(昭和27)年10月28日
 資 本 金 185億7,599万7,144円
 主な事業内容 放送法による一般放送事業、
 及びその他放送事業
 放送番組の企画、製作及び販売
 文化事業その他放送に関連する一切の事業
 主な営業所 本 社 東京都港区
 関西支社 大阪市北区
 名古屋支局 名古屋市中区

株式の状況

発行可能株式総数 100,000,000株
 発行済株式総数 24,765,985株 (自己株式598,563株を除く)
 当中間期末株主数 42,078名

大 株 主

	株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
1	株式会社読売新聞グループ本社	3,764	15.2
2	読売テレビ放送株式会社	1,574	6.3
3	株式会社読売新聞東京本社	1,363	5.5
4	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,244	5.0
5	シービーニューヨークオービスファンズ	1,007	4.0
6	シービーニューヨークオービス エスアイシーアーヴィー	990	4.0
7	学校法人帝京大学	897	3.6
8	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	824	3.3
9	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	760	3.0
10	株式会社リクルート	645	2.6

取締役・監査役

代表取締役 会長	氏 家 齊一郎	取 締 役	正 力 亨
代表取締役 社長執行役員	細 川 知 正	取 締 役	渡 邊 恒 雄
取 締 役 副社長執行役員	舩 方 勝 宏	取 締 役	前 田 宏
取 締 役 専務執行役員	田 村 信 一	取 締 役	堤 清 二
取 締 役 常務執行役員	三 浦 姫	取 締 役	坪 田 清 則
取 締 役 執行役員	渡 辺 弘	常 勤 監 査 役	漆 戸 靖 治
取 締 役 執行役員	小 林 裕 孝	監 査 役	土 井 共 成
取 締 役 執行役員	能 勢 康 弘	監 査 役	加 瀬 兼 司
取 締 役 執行役員	大 久 保 好 男	監 査 役	内 山 斉

日テレ 体験教室



平成19年に始まった日テレ体験教室。18回目を迎えた8月1日(日)は、おとなと子供が一緒に参加する放送ライブラリーの親子出前授業[主催:(財)放送番組センター]として、横浜スタジアムに近い横浜情報文化センターで開催しました。午前と午後の2回、親子連れ164人が、技術統括局スタッフの実演と指導を受けて「テレビ番組ができるまで」を体験しました。



初の公募で実施した日テレ体験教室では、地デジカも大活躍

株主様特別ご招待「レンブラント 光の探求／闇の誘惑」のご案内

光と影の巨匠 レンブラント・ファン・レイン(1632-1692)の「光と影」の世界

このたび当社では、二〇一二年三月より、国立西洋美術館にて、「レンブラント 光の画家／闇の誘惑」を開催する運びとなりました。本展覧会は、アムステルダム市のレンブラントハウスとの協力のもと、アムステルダム国立美術館、大英博物館、ルーヴル

美術館などが所蔵する、世界の主要なレンブラントの版画コレクションと絵画を構成します。

レンブラントによる「光の探求」。そして、みるものを惹きつけてやまない「闇の誘惑」。西洋美術史に燦然と輝く巨匠が試みた光と影の世界を、ぜひ、株主の皆様にご覧いただきたく、ご案内申し上げます。

※裏面が観覧券になっております。切り離してお使い下さい。



レンブラント

光の探求 | 闇の誘惑

Rembrandt: The Quest for Chiaroscuro

版画と絵画 天才が極めた明暗表現

●主催 - 国立西洋美術館 / 日本テレビ放送網 / 資生堂化粧品 ●協賛 - オランダ王立大博物館 ●協賛 - 丸の内日本印刷 ●協賛 - 日本美術院 ●協力 - エールフランス航空 / KLMオランダ航空 / 日本美術院 / 日本郵船 / 日本通商 / 株式会社日本テレビ / リース日本 / ラジオ日本 / NHK / 文化放送 / NHK / 西洋美術館蔵持団 ●企画協力 - NHK Eテレ / NHK

●特別協賛 - 木下工務店

レンブラント・ファン・レインの多岐にわたる作品を、国立西洋美術館にて、2012年3月12日(土)から6月12日(日)まで、国立西洋美術館で開催。

日時

2011 国立西洋美術館

3.12 sat — 6.12 sun

光と、闇と、レンブラント。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日

株主名簿
管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)

単元株式数 10株

公告の方法 読売新聞に掲載する。

- 株式に関する
お手続き
- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出について
株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため「特別口座」が開設された株主様は、「特別口座」の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。
 - 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

- 「配当金計算書」
について
- 配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、
租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
確定申告を行う際は、その添付資料として使用することができます。
確定申告を行う株主様は、大切に保管ください。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様に
つきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。
確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社
にご確認をお願いします。

 日本テレビ放送網株式会社
〒105-7444 東京都港区東新橋一丁目6番1号

<http://www.ntv.co.jp>



Forest Stewardship Council (森林管理協議会)の基準に基づき認証された、適切に管理された森林からの原料を含むFSC認証紙を使用しています。水なし印刷方式を採用するとともに、NON VOCインキを使用しています。

《株主様へ招待観覧券》

※本券にて株主様ご本人および同伴者1名様1回限り有効

レゾナント

光の探求 | 闇の誘惑

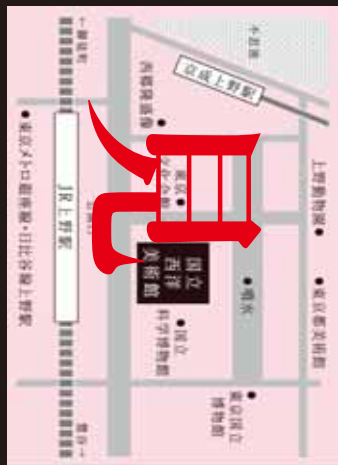
Rembrandt: The Quest for Chiasmose

2011年3月12日(土)～6月12日(日)

国立西洋美術館 (東京・上野公園)

TEL: 03-5777-8600 URL: www.ntv.co.jp/rembrandt/

※取り扱いをお断りいたします。



【ご注意】

- 本券の無効等は一切の責任を負いません。
- 本券の無効等は一切の責任を負いません。
- 本券の有効期間は発行日より有効です。
- 本券の有効期間は発行日より有効です。
- 本券の有効期間は発行日より有効です。
- 本券の有効期間は発行日より有効です。